

## 家庭教育専門委員会研修会に参加して

11月28日、市民会館うらわで行われた研修会に参加してきました。

今回は実践発表の中の越谷北高校について紹介します。

越谷北高校は昭和44年に男女共学の全日制普通科として開校しました。「立志」「探求」「奉仕」を校訓とし、今年で50年目を迎えます。平成元年には県内の公立高校として初めて「理数科」を設置しました。

今年度から5年間のスーパーサイエンスハイスクール事業の指定を受け、理数科の生徒を中心とする探求活動と全校体制で取り組む強化間連携により、これからの時代を切り拓く力、「課題力と課題解決力」を育成します。

前述にある「スーパーサイエンスハイスクール」とはどのようなものなのかと思ったので調べてみました。

スーパーサイエンスハイスクールとは……

文部科学省が科学技術や理科・数学教育を重点的に行う高校を指定する制度のことで「SSH」と略記される。

目的は「高等学校及び中高一貫教育校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究を推進し、将来有為な科学技術系人材に資する」とされている。

内容

- ・学習指導要領によらない教育課程を編成・実施し、理科・数学に重点を置いたカリキュラムを開発する。
- ・大学や研究機関等と連携し生徒が大学で授業を受講、大学の教員や研究者が学校で授業を行うなど、関係機関等との連携方策を研究する。そのための体験実習や合宿なども行われている。
- ・倫理的思考力、創造性や独創性等を高めるための指導方法等を研究する。テーマに基づいて研究を行い、その成果を発表する活動などが行われている。
- ・科学クラブ等の活動を充実させる。また、各種のコンテストなどへの参加も活発に行われている。
- ・トップクラスの研究者や技術者等との交流、先端技術との出会い、全国のスーパーサイエンスハイスクールの生徒相互の交流等を行う。



## 感想

私にとっては身近なものではないものの、このような制度があることで今後の生徒さんたちの活躍が楽しみになるなと思いました。

そしてそれが社会を明るくしていけたらいいのではないかと思います。

それから越谷北高校のPTAについてご紹介します。

大きくは執行部、専門部、学年部に分かれていて、専門部の中には広報部、保健体育部、調査研究部、文化部の4つの部があります。

### ①調査研究部

大学見学会を年1回計画し、PTA会員相互の交流と大学進学へ向けての意識づくりの一助としています。

### ②保健体育部

年一回親善球技大会を計画し、PTAと先生方との交流の機会を作っています。

### ③文化部

9月に開催される「しらこぼと祭」において休憩所を設け、茶菓子のサービスや手品を披露しています。

### ④広報部

年3回、広報誌を発行しています。

それから学年部は7月末の土曜日に「学年PTA」「クラスPTA」を開催します。「学年PTA」は学年ごとに実施し、先生方から学年の様子や今後の予定などをお話しいたします。また家庭教育アドバイザーによるミニ講演会も開催します。「クラスPTA」では各クラスに集まり、グループトークによる情報交換を実施します。



2年 監事 斎藤祥子